

規律性の再確認

ボーイズリーグ関係者の皆さん、明けましておめでとうございます。

昨年は、全く予想すらできなかった新型コロナ禍の中、最上級生の中学三年生また小学六年生の選手諸君またご父兄の皆様には大変辛い思いをさせました、公式戦は言うに及ばず練習においても規制がかかるなど苦渋の一年であったと言わざるを得ません。With コロナと言われる今年もどうぞよろしく願いいたします。

さて今年の愛知県西支部のスローガンですが “規律性の再確認” ということを掲げ一年間進んでいきたいと決意しております。日本少年野球連盟ボーイズリーグの目的の中に “硬式野球を通じて心身の練磨とスポーツマンシップを理解させることに努め、規律を重んじる明朗な社会人としての基礎の育成 ”

という一文があります。一口に規律といっても公式戦におい

てのルール、普段の練習の中での硬式球をあつかう上での安全管理、またチーム内においての父兄さんからの意見のすいあげと対応など多種多様にわたります、その一つ一つを支部内、チーム内で理解することに努め、日々の行動指針としていくことが規律の遵守につながると考えています、特に新型コロナ禍の中、チーム全体の行動において感染拡大を防ぎ予定されている試合や行事を粛々としてすすめていきたいと考えています、時には急な通達も出ることもありますがこの新型コロナは、20世紀以降の人類が初めて直面する危機と言っても過言ではありません、安全・安心のもとボーイズリーグにかかわる皆さんに野球は、やはり素晴らしいと感じていただきたいと強く思います。

今年一年、平和と健康のありがたみを感じて選手のお手伝いをしていきます。どうぞよろしく願いいたします。



令和3年1月1日
公益財団法人 日本少年野球連盟 愛知県西支部
支部長 渡会 武則